

## 球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.88



## 「復興ひまわりプロジェクト」を実施しました

令和2年7月豪雨からの復興を進める中で、ひまわりを植えて人吉のまちなかを明るく元気にするための取組「復興ひまわりプロジェクト」を6月10日に実施しました。

人吉市と熊本県が一体となって下青井町、上青井町で進めている土地区画整理事業で、宅地造成の工事着工までの間、このプロジェクトを昨年度から実施しています。

昨年度植えたひまわりから採取した種を、下青井町の2か所に約600粒植えました。

当日は青井幼稚園の園児23人と地域住民、県・市の職員など約50人が参加しました。

今回植えたひまわりは8月ごろに開花し、9～10月に種を採取する予定です。



▲8月5日の様子。花が咲き始めています。お近くを通られる際はぜひお楽しみください。

問合せ先 人吉市市街地復興課  
電話：22-2111(内線2216)

## 球磨川流域の復旧・復興に向けた取組み Vol.88



## かわまちづくり社会実験「川の安全教室～球磨川を楽しもう！～」を開催しました

人吉市では、球磨川の安全性、親水性、周遊性を向上させ、かわを活かしたまちづくりを促進するため、「球磨川・人吉地区かわまちづくり計画」の社会実験をおこないました。

川で安全に遊ぶための正しい知識や技術を身に身につけてもらうことを目的に、令和6年7月21日（日）、中川原公園で「川の安全教室～球磨川を楽しもう！～」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、小学校5・6年生と、その保護者9組22人にご参加いただきました。参加者のみなさまにはアンケートを実施し、この結果を子どもや大人も安心・安全に遊べる場の整備につなげていきます。



子どもが川で楽しく安全に遊ぶことを普及・啓発するプロジェクト「球磨川 Safety Kid's Labo」の迫田重光会長が講師を務めました。はじめは中川原公園で安全講習を受け、ライフジャケットの重要性や、川に落ちた時の対処法を学びました。

安全講習のあとは、実際にライフジャケットを着用し、球磨川と胸川の合流点に移動して、川遊び体験をしました。

参加者はライフジャケットの浮力で川に浮いて流れてみたり、保護者が子どもへロープを投げて、助け方・助けられ方の練習を試みたりしました。

問合せ先 人吉市復興支援課  
電話：22-2111(内線3116)